

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用 (別添様式2)

公表日: 2021年1月20日

事業所名: くらーぱーたからづかサービス種類: (例: 児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	リズム遊びやテーブルゲームが同時にできる活動スペース、小グループと個人テーブルの学習スペースを確保できています。	【はい78% どちらともいえない17% わからない6%】 ・学習と遊びのスペースが分かれているが見えるので気が散りそう。	個々に合った学習スペースの提供を検討致します。
	2 職員の適切な配置	指定基準通りに適切に配置しています。	【はい83% どちらともいえない6% わからない11%】	今後も継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	床面はマットを敷き、トイレはベッド設備と介助する十分なスペースがあります。	【はい89% どちらともいえない6% いいえ6%】 ・小学生が使用するには椅子や机が大きいと思う。	現状に満足することなく、その時の状況に応じてより良い環境づくりを意識していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃・消毒を行い、子どもたちが安全に活動できる空間づくりに努めています。	【はい89% いいえ6% わからない6%】 ・集中して勉強できる空間にはなっていないと思う。	個々に合った環境を提供できるよう努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月1回の職員ミーティングや日々の申し送りなどで問題点や改善点を報告し業務改善に努めています。		今後も継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は実施しておりません。		検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	コロナ禍のため例年のように積極的に外部研修へ参加することはできませんでした。		今後積極的に機会を確保し参加していきます。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	お子様と保護者様のご希望を把握した上で、支援会議にて職員の様々な意見を取り入れ計画を作成しています。	【はい94% どちらともいえない6%】 ・保護者のニーズには答えてもらっていますが子どもの分析が親とデイト少し違うような気がします。	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動時と集団活動時、両方の課題を考えながら計画を作成しています。		今後もアセスメントを丁寧に行い、具体的な支援内容についても十分ご理解いただけるよう、支援員一同努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントに基づき支援内容を決定し、個々のお子様にあった支援内容を具体的に記載しています。	【はい100%】	
適切な支援の提供 (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援員全員が個々の特性を把握し、個別支援計画に基づいた支援を行っています。	【はい94% どちらともいえない6%】	支援員同士の連携を密にし、全ご家庭から「はい」をいただけるよう努力してまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	児発管を中心に、お子様がいろいろな体験ができるように支援員全員で考えています。	・毎月楽しそうな予定になっており、子どもが喜ぶように考えられている。	今後もお子様の発達に応じた楽しいプログラムを考えていきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は短時間で有意義に過ごせる内容、長期休暇には個別の課題や集団での実習等のプログラムを提供しています。	・くろーば一さんが大好きで、「くろーば一さんに行きたいから学校に行く」とまで言っています。	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	基本的なプログラムは変わりませんが季節の行事を取り入れるなどの工夫をしております。	・毎回楽しみにしていて、うれしそうに帰ってきます。	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日のプログラム内容ごとに活動内容、担当決め、活動中の注意点などを確認しています。		今後も継続していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎時間の関係で当日中にはできない日がありますが、支援記録や伝言ノートなどで、翌日には共有できるようにしています。		今後も支援員間でしっかりと情報共有していきます。
	10 日々の支援についての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援経過記録や業務日報を正確に記録し、度々個別支援計画に沿った支援になっているかどうかを確認しています。		今後も継続していきます。
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1度保護者の方と面談を行い、支援計画の見直しを行っています。		今後も継続していきます。	

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	会議には児発管および担当者が参加しています。また、相談支援事業所と連携を取り、情報を共有しています。		今後も相談支援事業所と連携を取り、より良い支援に繋げていきます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は該当するお子様は通所されていません。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在は該当するお子様は通所されていません。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援事業所を通じて情報共有しているほか、学校によっては直接情報共有させていただいています。		今後も各関係機関と連携し、より良い支援に繋がっていきたくと思っています。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	情報の提供、共有を行っています。		今後も継続し、デイを卒業したお子様がスムーズに新しい環境に馴染んで力を発揮できるよう努めていきたいと思っています。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今年度はコロナウィルスの関係で実施できていません。		コロナウィルスが終息すれば、再び連携を取り、見学等参加させていただきたいと思っています。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナウィルスの関係で地域のイベントは中止され、外出することもなく、交流の機会がありませんでした。	【はい39% いいえ6% わからない44% 無回答11%】	ご要望があれば検討しますが、今のところ児童クラブや児童館との交流をあえて設けることは考えておりません。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナウィルスの関係でイベントは中止となり、実施できていません。		ご家族や地域の子どもたちと交流できる楽しい機会なので、来年度は是非再開したいと思っています。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容・利用方法・施設の説明をし、契約時に重要事項説明の中で利用者負担額等の説明をしています。	【はい100%】	今後も丁寧でわかりやすい説明を心がけていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画面談でお聞きし、話し合っ決定した内容を後日書面にて確認していただいています。	【はい100%】	可能な限り対面で書面を提示しながらの説明を行います。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の方からのご相談には家族支援として児発管およびことば療法士等の専門職から情報提供し、個別に対応させていただいています。	【はい33% どちらともいえない22% いいえ11% わからない33%】	実施の必要の有無も含め、今後検討します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	基本的には連絡帳、内容によっては電話でもお伝えしています。送迎時でもできるだけお話しする時間を作っています。	【はい83% どちらともいえない11% いいえ6%】	送迎時は送迎ルートや人数によって難しい場合がありますが、できる限り口頭でお伝えする時間を作りたいと思っています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	いつでも相談を受ける体制をとっています。できる限りの対応、助言を行っています。	【はい78% どちらともいえない11% わからない11%】	小さなことでも気軽に相談してもらえる関係性を築けるよう努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	例年1回行っていたイベントが、今年は中止になったため保護者同士が交流できる機会を提供できませんでした。	【はい17% どちらともいえない17% いいえ17% わからない50%】 ・必要ないと思う。	父母の会を作ることまでは考えていませんが、ご要望があれば保護者同士の連携についても考えたいと思います。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し、重要事項説明書に記載しているほか、電話や連絡帳で対応し内容の共有に留意しています。	【はい50% どちらともいえない6% わからない44%】 ・苦情の報告をしたことがないのでわかりません。	苦情があれば、迅速に対応いたします。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳、電話等でのお知らせや面談等で直接伝達できるように配慮しています。	【はい83% どちらともいえない6% いいえ6% わからない6%】	今後も継続します。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回の通信の発行、ブログにて子どもの様子を発信していますが、ブログは更新が滞っています。	【はい83% どちらともいえない6% いいえ6% わからない6%】 ・ブログの更新をしてほしい。	今後、定期的にブログを更新し、日々のお子様方の様子を発信できるように努めます。

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報ファイルは鍵付きのキャビネットに保管、スタッフ一同情報流出が無いよう心がけています。また、通信やブログでの写真掲載等についても個人を特定できないよう配慮しています。	【はい94% わからない6%】	今後も個人情報の取扱いに十分気を付けていきます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルはスタッフがいつでも手に取ることができる場所に設置していますが、保護者への周知は完全とは言えません。	【はい78% どちらともいえない17% いいえ6%】 ・災害時の避難場所など、紙面で頂いていない気がする。	今後、緊急時の対応について書面を配布できるよう迅速に対応いたします。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	消防署との防災訓練を年2回実施しています。	【はい67% どちらともいえない11% わからない22%】	今後も継続し、お子様の安全確保に努めます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を実施しています。		今後も継続して研修の確保に努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に保護者に説明し、必要な場合は保護者へ許可を得るようにしています。		今後も継続します。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示が必要な利用者はいませんが、配慮が必要な場合は保護者からの指示に対応しています。		今後も保護者との連絡を密にし、確認を行っていきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	何かあった時には記録に残し、社内ミーティングで報告、回覧。今後の対策も含めて話し合い、共有しています。		今後も継続していきます。